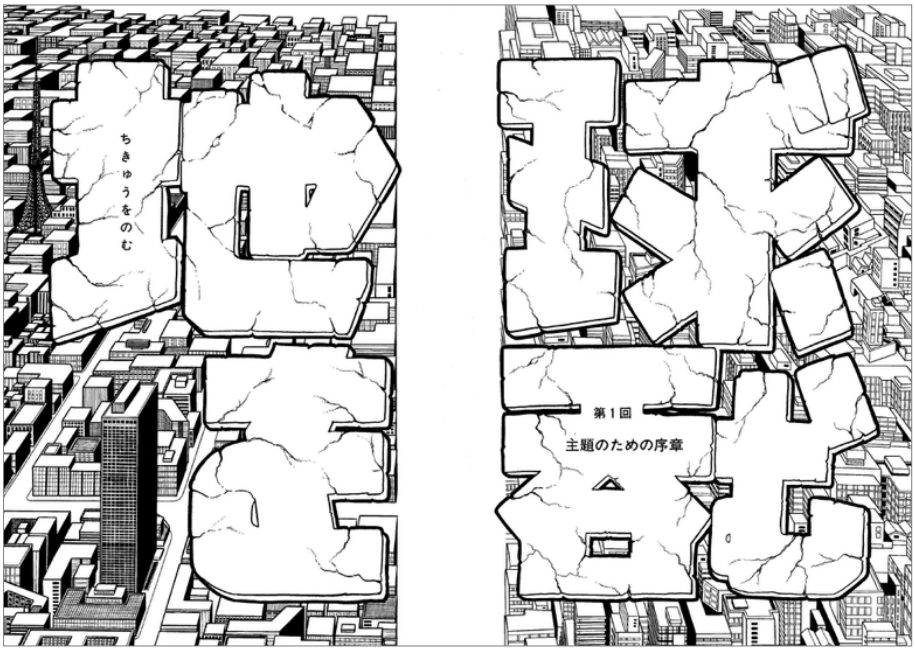
各　　位

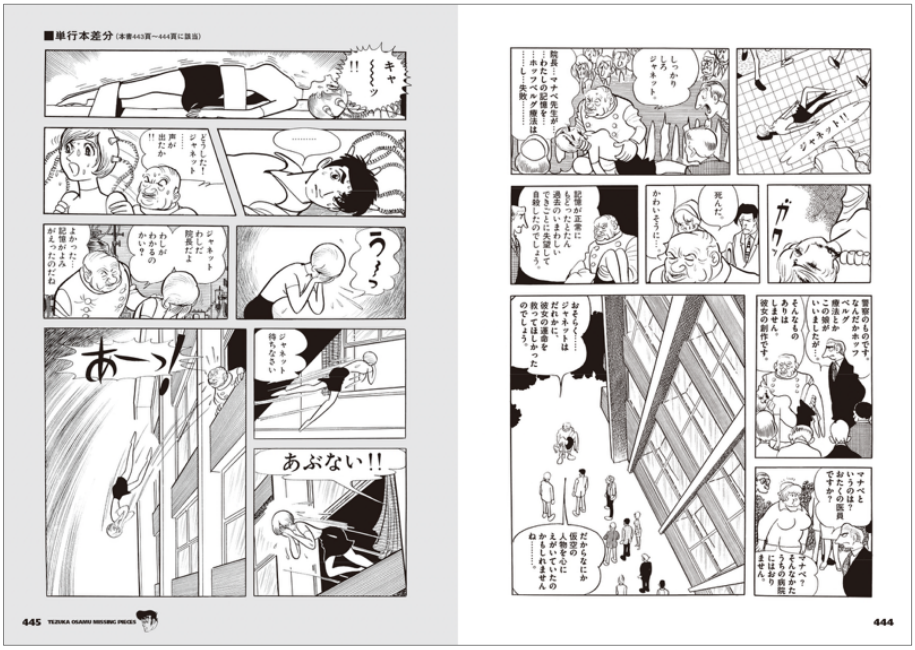
2026 年 11 月 4 日
株式会社リットーミュージック

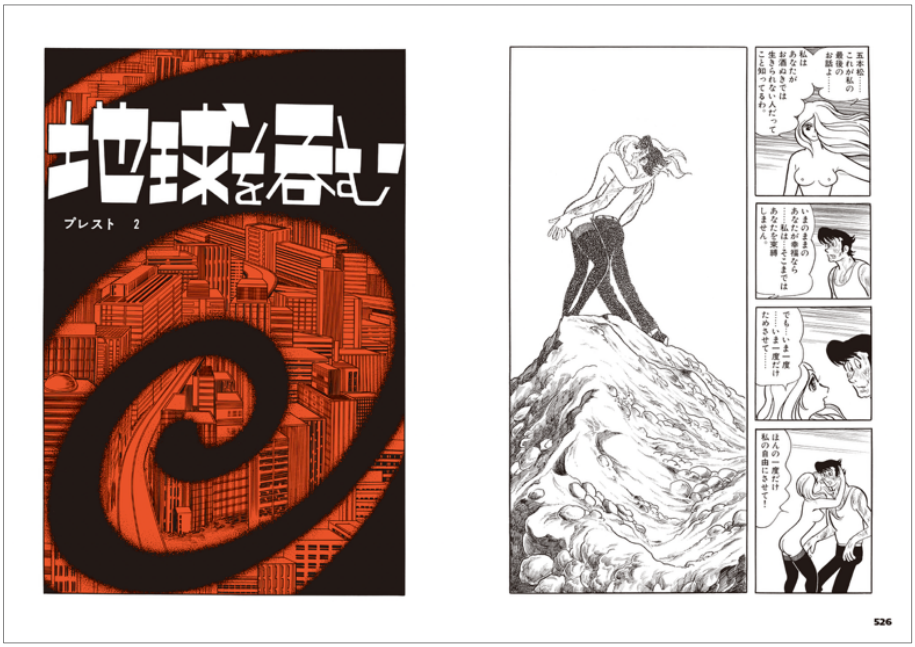
「ミッシング・ピーシズ」シリーズの最新作は『地球を呑む』！
手塚治虫初の青年向け長編漫画がオリジナル版で登場！



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）で文芸・カルチャー関連を扱う出版レーベル立東舎は、『手塚治虫　ミッシング・ピーシズ　地球を呑む［オリジナル版］』（手塚治虫 著）を、2026 年 11 月 13 日に発売します。
本書はご高評をいただいている「ミッシング・ピーシズ」シリーズの 8 作目で、『ブラック・ジャック』『三つ目がとおる』『火の鳥《望郷篇》』『リボンの騎士』などと同様、初出の雑誌オリジナル版と単行本版の見比べが可能という趣向が特徴となっています。本作『地球を呑む』もセリフや絵の改変が多数行われており、特に全編のクライマックスには大きな異同があるので、トータルで 600 ページの大ボリュームとなりました。単行本化の際に描き変えることの多かった手塚治虫の創作の軌跡を確認できる、マンガ史的にも貴重な 1 冊だと言えるでしょう。


ちきゅうをのむ
第1回
主題のための序章


■単行本差分（本書443頁～444頁に該当）
キャ～～～ッ!!
ようしだ!! ジャネット
声が出たか!!
ジャネット
院長だよ
わしだ
わしがかいるのかいっ
よかった!! 記憶がよみがえったのだね
うっ
あーっ!
ジャネット待ちなさい
あぶない!!
445
TEZUKA OSAMU MISSING PIECES
しっかりしろ ジャネット
院長…マナベ先生が…!! わたしの記憶を…ホップベタ療法は…し…失敗…
ジャネット!!
記憶が正常にもどったとたん過去のいまわしいできごとにたえきれずに…自殺したのでしょう。
死んだ
かわいそうに…
ガク
警察のものですなんだかホップベルグ療法とかいうのは?
そんなものありません。彼女の創作です。
マナベ? そんなかたにはお会いしません
マナベという医者がおったのですか?
おそらくジャネットはだれかに突き落とされたのでしょう。
だからなにか恐ろしい人物を心にえがいていたのかもしれませんね……
444





(C)手塚プロダクション

■書誌情報
書名：手塚治虫　ミッシング・ピーシズ　地球を呑む［オリジナル版］
著者：手塚治虫
定価：8,800 円（本体 8,000 円＋税 10%）
発売：2026 年 11 月 13 日
発行：立東舎／発売：リットーミュージック
商品情報ページ　https://rittorsha.jp/items/26317422.html

CONTENTS
地球を呑む（雑誌オリジナル版）
地球を呑む（単行本版差分）
地球を呑むギャラリー
解題（濱田高志）

PROFILE
手塚治虫（てづか・おさむ）
1928 年、大阪府豊中市生まれ。兵庫県宝塚市で少年時代を過ごす。46 年マンガ家としてデビュー。翌年発表した「新寶島」等のストーリーマンガにより、戦後マンガ界に新生面を拓く。62 年アニメーション作家としてデビュー。翌年から放映したテレビアニメ「鉄腕アトム」により、テレビアニメブームをまきおこす。89 年 2 月 9 日没。

【立東舎】 https://rittorsha.jp/
立東舎は文芸、マンガほか、さまざまな分野のポップカルチャーを紹介する出版活動を展開中。「乙女の本棚」などの好評シリーズのほか、手塚治虫、谷ゆき子らの幻のマンガの復刻などで感度の高い読者の話題を集めている出版ブランドです。

【株式会社リットーミュージック】https://www.rittor-music.co.jp/
『ギター・マガジン』『サウンド＆レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー＆クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア＆コンテンツ事業を展開しています。多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』や T シャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等の Web サービスも人気です。

【インプレスグループ】https://www.impressholdings.com/
株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT・デザイン」「音楽」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】
株式会社リットーミュージック　広報担当
E-mail: pr@rittor-music.co.jp